

鞍ヶ池公園通信設備保守点検業務委託仕様書

この仕様書は、豊田市が鞍ヶ池公園に設置している通信設備の正常な運用、調整、清掃、修理及び点検について、必要な事項を定めるものとする。

- 1 委託名 鞍ヶ池公園通信設備保守点検業務委託
- 2 業務場所 豊田市矢並町ほか地内
- 3 工程及び実施時間については、監督員と協議の上決定すること。
- 4 業務の責任分解点は、通信事業者との切り分け点とし、総合試験等の本業に必要な場合は、請負者が通信事業者の立会いを求め、これを確認しなければならない。なお、これに要する費用は、事前報告の上、発注者の負担とする。
- 5 業務内容
 - (1) 対象機器は、別紙 1 - 1 及び別紙 1 - 2 のとおりとする。
 - (2) 点検内容及び点検回数は、下記のとおりとする。
 - ① 別紙 1 - 1 の対象機器については、別紙 2 - 1 及び 2 - 2 のとおりとする。
 - ② 別紙 1 - 2 の対象機器については、別紙 2 - 3 のとおりとする。
 - (3) 上記の点検内容を十分理解した上で点検報告書を作成し、事前に監督員の承認を得ることとする。
 - (4) 点検に従事する技術者は、各機器に精通し必要な資格を有する者を派遣するものとし、監督員との事前打ち合わせを十分に行った上で作業を行う事とする。
 - (5) 点検により異常個所を発見した時は監督員に報告するものとし、監督員より修理取替を依頼された場合従うこととする。なお、取替部品等が多額の場合は、監督員の了解を得たのち実施することとし、その場合の経費は別途とする。
 - (6) 故障あるいは緊急事態発生に伴い、監督員からの連絡があった場合は、直

ちに現場に急行し、原因究明及び復旧を行なうこととする。なお、取替部品等が多額の場合は、監督員の了解を得たのち実施することとし、その場合の経費は別途とする。

(7) 設備の増設又は移設、取替等の費用については、別途とする。

(8) 地震、火災、風水害等の不測の事態により設備が使用できなくなった場合の復旧に要する費用は別途とする。

- 6 本仕様書に疑義を生じた場合は、発注者と十分な協議を行い請負者の一方的な解釈で処理してはならない。

別紙1-1

対 象 機 器

ネットワーク設備

No	名 称	メーカー	品 番	台数	設置場所	備 考
1	コアスイッチ	FXC	FXC9012F	1台	A	
2	アクセススイッチ	FXC	FXC9024XG	5台	ABCDE	
4	光モジュール	FXC	MGB-LX	10台	ABCDE	各スイッチに実装
5	ブロードバンドルータ	YAMAHA	RT57i	3台	A	

IP電話設備

No	名 称	メーカー	品 番	台数	設置場所	備 考
1	SIPサーバ	沖電気工業	SS9100	1台	A	
2	回線ユニット	沖電気工業	W-IP-LTU	1台	A	
3	無停電電源装置	沖電気工業	UPS R3000XR	1台	A	
4	停電用多機能電話器	沖電気工業	MKT/M-24DPF	2台	A	
5	IP多機能電話器	沖電気工業	MKT/IP-20DK-Z	8台	ABCD	

テレビ共聴設備

No	名 称	メーカー	品 番	台数	設置場所	備 考
1	光同軸変換器	シンクレイヤ	AFS-7200-J	1台	A	
2	分配混合機	シンクレイヤ	AMXU-430N 8P	1台	A	
3	光端末機	シンクレイヤ	AOR-200	4台	BCDE	

映像設備(1)

No	名 称	メーカー	品 番	台数	設置場所	備 考
1	キャビネットラック	TOA	CR-413	1台	A	
2	薄型カラーモニター	TOA	C-LC150A	1台	A	
3	画像切替配信遠隔制御器	朝日電気工業	VSC-0373AES	1台	A	
4	コントロールユニット	朝日電気工業	CONTU-0373AES	1台	A	
5	DVDレコーダー	日立製作所	MS-DS250	1台	A	
6	ビデオデッキ	松下電器産業	NV-HV90B	1台	A	
7	ダウンコンバータ	イメージニクス	DC-125	1台	A	
8	小型キャビネットラック	TOA	CR-273	1台	B	
9	4HCカメラドライブユニット	TOA	C-P40L	1台	B	
10	ビデオディストリビューター	TOA	C-VD6	1台	B	
11	マルチスイッチャー	TOA	C-MS91D	1台	B	
12	デジタルレコーダ	TOA	C-DR0101	1台	B	
13	画像切替配信装置	朝日電気工業	VSM-0375AES	1台	B	
14	コントロールユニット	朝日電気工業	REM-0375AES	1台	B	
15	薄型カラーモニター	シャープ	LC-15S4-S	1台	B	
16	監視カメラ	TOA	C-CC160	5台	BE	
17	3CCDカメラ	日立国際電気	HD-D17B	1台	B	
18	リモート操作機	日立国際電気	P-A210	1台	B	
19	プリセット制御器	日立国際電気	P-AC200A	1台	B	
20	ネットワークデジタルレコーダ	日立国際電気	SR-N120	1台	B	
21	WEBエンコーダ	日立国際電気	PT-IP150T	2台	BE	
22	WEBデコーダ	日立国際電気	PT-IP150R	2台	BE	
23	ICHカメラドライブユニット	TOA	C-P10AL	1台	E	

記号	設置場所 施設名称
A	管理事務所
B	プレイハウス
C	四季の古里
D	車庫棟
E	PA展望塔

別紙1-2

対 象 機 器

ネットワーク設備

No	名 称	メーカー	品 番	台数	設置場所	備 考
1	プラズマディスプレイ	松下電器産業	TH-50PHD7	1台	B	
2	DVDプレーヤー	松下電器産業	DVD-S37	1台	B	
3	ビデオデッキ	松下電器産業	NV-SV120	1台	B	
4	パソコン	DEL		1台	B	
5	プラズマディスプレイ	松下電器産業	TH-37PWD7	1台	B	

記号	設置場所 施設名称
A	管理事務所
B	プレイハウス
C	四季の古里
D	車庫棟
E	PA展望塔

点 検 内 容

対象機器		No.	点 検 項 目		点 検 内 容	点検回数 (年間)	備 考	
ネットワーク設備		1	目視点検		全面パネルの目視点検、電源、リンク、エラー等のランプ確認。	4回		
		2	接続部の点検		ケーブル、コネクタ、端子等を点検し、緩み等のないことを確認する。	4回		
		3	機器本体の清掃等		機器本体外面の清掃。	4回		
					ファン、フィルタの清掃。	4回		
					機器据付状態の点検。	4回		
4	Ping試験		各ネットワーク機器に対してPing試験を行う。	4回				
IP電話設備	制御系処理装置	1	時計の確認修正		目視点検・DTYコマンドにて修正	4回		
		2	障害表示確認		メッセージ打出しにて確認	4回		
		3	可聴信号	内線発信音	可聴確認	4回		
				呼出中音				
				話中音				
				接続規制音				
				特殊発信音				
				登録完了音				
				着信音				
				ハウラ音				
		保留音						
		共通関係	1	MDFの点検		ジャンパー状態等確認	4回	
		局線関係	1	全局線の発着信試験		発信	4回	
						着信	4回	
	内線関係	1	一般内線	内線相互	動作確認	4回		
				転送確認				
				ロックアウト確認				
		2	MKT試験	内線相互 全機能確認				
	雑機能	1	PB信号受信トランク試験		PB内線より発信し誤接のない事	4回		
	保守運用関係	1	障害記録簿		目視点検	4回		
		2	局データリスト管理		目視点検	4回		
		3	予備品の管理			4回		
		4	添付図面、竣工図面等の整備			4回		
		5	定期点検報告書作成			4回		
		6	自立メッセージの点検		保守マニュアルによりメッセージを解析	4回		
	無停電電源装置	1	表示確認		異常、障害表示の有無を確認する	4回		
		2	警報回路動作試験		停電検出時、警報接点が出力されたことを確認する。	2回		
		3	負荷出力切替動作		インバータ出力、直送切替試験を手動又は自動にて行う。	2回		
		4	蓄電池の点検		電池交換時期の確認	4回		
					停電動作を行い、出力電圧が適正值にあることを確認する。	2回		
		5	接続部の点検		接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態を点検する。	4回		
		6	ファンの点検		ファンの動作を確認及び清掃をする。	4回		
		7	動作確認		入力断にして、3分間所定の出力を維持できることを確認する。	2回		
	8	機器等の清掃		機器本体等の外面を清掃する。	2回			
				機器取付け状態を確認する。	2回			

点 検 内 容

対象機器		No.	点 検 項 目	点 検 内 容		点検回数 (年間)	備 考
テレビ共聴設備	光同軸変換器	1	目視点検	電源、リンク、エラー等のランプ確認。		2回	
		2	入力レベル測定	入力レベル測定		2回	
		3	接続部の点検	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態を点検する。		2回	
		4	ファンの点検	ファンの動作を確認及び清掃をする。		2回	
	混合分配器	1	目視点検	電源、リンク、エラー等のランプ確認。		2回	
		2	接続部の点検	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態を点検する。		2回	
	光端末機	1	目視点検	電源、リンク、エラー等のランプ確認。		2回	
		2	出力レベル測定	出力レベル測定		2回	
		3	接続部の点検	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態を点検する。		2回	
映像設備(1)	カメラ部	1	カメラ部点検	カメラの動作を確認する。		2回	
				電源電圧	100V(現調時)	2回	
				映像信号レベル	○Vp-p(現調時)	2回	
				レンズの動作を確認する。		2回	
		2	旋回部点検	上・下・左・右の動作がスムーズに行なえることを確認する。		2回	
		3	制御部点検	監視側の制御信号に基づく動作が正常か確認する。		2回	
		4	接続部点検	ケーブルの破損、端末処理の不具合、接栓の緩み、ネジの緩み、締め付け等を点検する。		2回	
		5	機器本体の清掃	機器本体の取付状態の確認及び清掃を行なう。		2回	
	カメラ制御部	1	カメラ部操作	カメラの切換操作及び電源入切等の動作を確認する。		2回	
				電動ズームレンズ	ズーム 望／広	2回	
					フォーカス 遠／近	2回	
					アイリス 自動	2回	
		2	旋回部操作	旋回部の制御動作を確認する。		2回	
		3	レコーダ部点検	カセットの出入、録画、再生、早送り、巻戻し、一時停止等の動作及び動作中のモータの異常音の有無を確認する。		2回	
		4	モニタ部点検	カラーバー信号を入力し、同期のかかり具合、外部調整動作、ブラウン管の劣化度合いを確認する。		2回	
		5	接続部点検	ケーブルの端末処理及び接栓の接続状態等を確認し、緩みがあった場合は増締めを行なう。		2回	
		6	総合動作確認	各制御信号が送出されていることを確認する。		2回	
		7	機器本体の清掃	機器本体の取付状態の確認及び清掃を行なう。		2回	

点 検 内 容

対象機器		No.	点 検 項 目	点 検 内 容	点検回数 (年間)	備 考
映像設備(2)	映像設備	1	レコーダ部点検	カセットの出入、録画、再生、早送り、巻戻し、一時停止等の動作及び動作中のモータの異常音の有無を確認する。	2回	
		2	モニタ部点検	モニタ起動、電源入切等の動作確認	2回	
		3	接続部点検	ケーブルの端末処理及び接栓の接続状態等を確認し、緩みがあった場合は増締めを行なう。	2回	
		4	機器本体の清掃	機器本体の取付状態の確認及び清掃を行なう。	2回	
	パソコン関係	1	動作確認	目視による動作確認	2回	
		2	接続確認	再起動による動作、接続確認を行う。	2回	
		4	ファンの点検	ファンの動作を確認及び清掃をする。	2回	
		3	接続部点検	ケーブルの端末処理及び接栓の接続状態等を確認し、緩みがあった場合は増締めを行なう。	2回	
		4	機器本体の清掃	機器本体の取付状態の確認及び清掃を行なう。	2回	